岩盤ボーリング柱状図

調査名　その他水系柳川外砂防激甚災害対策特別緊急事業に係る業務委託（事前調査）

事業・工事名

調査目的及び調査対象　砂防　ダム・溜池

ボーリング名	Boring No.4	調査位置	No.1+7.68 CL	北緯	34° 21′ 46.5847″
発注機関	広島県東部建設事務所三原支所	調査期間	令和2年12月17日～ 令和2年12月19日	東経	132° 57′ 03.2467″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	GH 105.11m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南
総削孔長	6.00m	地盤勾配	27° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：YBM-05 / エンジン：ヤンマー製TF70V / ポンプ：EP-55

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD (%)	記事	孔内水位／測定月日	ルジオン試験 ルジオン値	ルジオン試験 P－Q図	原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
1				砂礫	茶褐								土石流堆積物。下位層である花崗岩起源の礫及び砂などから構成されるルーズで不均質な未固結層。	12/18 無し													
2														12/19 L75													
3	101.61	3.50											GL-0.15～0.25m、GL-0.65～0.80、GL-1.85～2.00、GL-2.70～2.80m間、比較的硬質な花崗岩転石。	溜池記・（土石流堆積物）					12/18	120	66／ケーシング	D／DC	200	220	1	W4 10	5
4				花崗岩	褐灰	w4	h4	D	V	d	DM	4 [0] (100)	中生代白亜紀の花崗岩。岩片は軟質となっているが、原岩組織を明瞭に残している。	白亜紀・（広島花崗岩類）													
5							h3		IV		DH	3 [0] (100) 2 [0] (100)	GL-4.00m以深、網目状の細脈が確認される。						12/19	80	66	D／DC	150	220			
6	99.11	6.00																									
7																											